



## 「日本女子マラソン “発祥の地” 6人の女性たちの勇気ある挑戦を讃えて」 記念パネル除幕式のお知らせ

女性が長距離を走るのには「無謀」といわれた時代に、日本女子として初めて果敢にフルマラソンに挑戦し、完走を果たした女性たちがいました。

1975（昭和50）年7月26日、札幌短期大学（現・札幌学院大学）で陸上競技部を指導していた笹岡征雄（現・札幌学院大学名誉教授）の下、女子学生とOGの6人が網走市役所前から女満別町（現・大空町）間往復の日本陸上競技連盟公認コースに挑み、全員が見事に42.195kmを完走しました。

彼女たちは、さらに1977（昭和52）年4月、当時国内で女子に認められていなかったフルマラソン大会出場のため、日本陸上競技連盟の推薦をいただいて「第81回ボストンマラソン大会（米国）」に出場し、完走を果たすなど、彼女たちの並々ならぬ努力によって、日本の女子マラソンの「開拓元年」がここにされるされました。

この度、日本女子マラソンの歴史を切り開いた卒業生たちの“大いなる挑戦”を称え、彼女たちの汗と涙にまみれた努力による「珠玉の足跡」を長く後世に伝え、札幌学院大学で懸命に課外活動へ取り組む学生たちの励み・応援になっていくことを願って、キャンパス内に「日本の女子マラソンの第一歩を歩いた女子学生たち」の記念パネルを設置することにいたしました。

つきましては、39年前に網走市の日本陸連公認コースを完走した女子学生（OG）も出席して記念パネルの除幕式を行いますので、ご案内申し上げます。

記

【日 時】 2014年10月23日（木）13:00～13:15

【場 所】 札幌学院大学G館1階ホワイトエ

【出席者】 鶴丸俊明学長及び大学関係者

笹岡征雄名誉教授

関係者：須藤 令子（当時学生）

三戸部幸子（当時学生）

附田 茂子（当時学生）

菅野千加子（当時学生）

浅利 一恵（当時OG）

佐藤 道子（当時OG）

（以上、いずれも旧姓）



1975（昭和50）年7月26日、網走市

**※なお、当日は12時30分から同会場にて「陸上競技部第46回全日本大学駅伝対校選手権大会11年連続出場」壮行会を開催いたします。**

※この資料は、江別市政記者クラブに配布しています。

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報課

代表電話 011-386-8111（平日9:00～17:00 土曜9:00～12:00）

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: [kouhou@ims.sgu.ac.jp](mailto:kouhou@ims.sgu.ac.jp)